



R-38

ケア・リハビリ時の不安を一気に解消

ラインとスマホで読む! 胸部レントゲン・CT読影講座



日 時: 2023年9月24日 10:00~16:10

場 所: インターネット生ライブ中継

講 師: 谷 崇史 先生(石巻赤十字病院)

対 象: 看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料: 会員 9,800円 一般 12,800円(税込)

2週間見逃し視聴期間あり

※先着順
定員になり次第締切

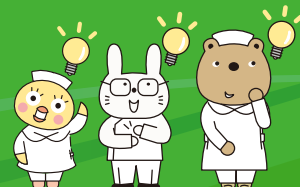
新入会 会費無料

リスク管理に必須の画像をスイスイ読む裏技とは?

肺炎・気胸・心不全に肺水腫と、急変や状態悪化に直結する病態は早期発見が一番。でも、胸部の写真は複雑なので「一体どこを見ればいいのか?」と悩んでいませんか? その悩みの解決策は、「線(ライン)」を読むこと。

画像に隠された線を見れば、今までの自分の目がウソのようにスイスイ読めるからビックリ! さらに、リスク管理にゼッタイ必要な写真を手元のスマホで見ながら徹底理解。さあ、あなたも「ライン」をキーワードにしたユニークな講座を受けて、患者さんを安全に回復へと導いてみませんか?

画像の「ワカラナイ!」を解決する 目からウロコの厳選プログラム



Line 1 まずはおさえよう! レントゲン・CT画像の基礎

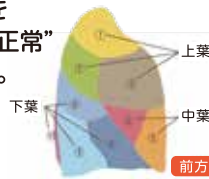
- なぜ、いろいろな線がみえるのか?
レントゲンの原理を知る
- 条件によってみえる
ものが違う CTのみかた
- 何が違うの?
ヘリカル?
マルチスライス?
HRCT?



Line 2 正常画像における“線” ～3Dでとらえる胸部の 解剖とラインのでき方～

胸部画像を読影するには、胸部の解剖を立体的に理解しておくことが大切です。レントゲンとCT画像を組み合わせ、胸部の“正常”をイメージしましょう。

- 胸郭・横隔膜・気管・
心臓・血管・肺葉・胸膜



Line 3 ドレーン・カテーテルと“線” あってはならないラインのすれ

挿入物は正しい位置にあって初めて機能します。位置すれが生じた時の危険から報告の仕方まで正しく理解。

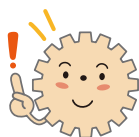
- ライン、チューブ類の正常位置と位置常
～離床の前に見ておきたいこと～
- ドレーン挿入前後に
おけるCT画像の
チェックポイント



Line 4 異常所見と“線” 何が原因? 知っておきたい異常時のサイン

どのような線がみえたら異常?
基本画像と異常所見を比較しながら
解説します。

- 骨折線・皮下気腫・毛髪線・
エアブロンコグラム・
バタフライシャドウ
- シルエットサイン・蜂巣肺、
signet ring sign、tram line ほか



Line 5 疾患と“線” 重症化を 防ぐための読影ポイント

病態予測に活かせる読影手順を学びます。

- 肺野が白い=肺炎ではない!
見逃してはならないサインはこれだ
- 心臓が悪い! CTRの上昇・肺水腫
のレベルはここで見極めよう
- 「真っ黒」はかえってアブナイ!
気胸と肺嚢胞(ブラ)の見極め
- 姿勢で変わる胸水の見え方
～エコー所見とあわせて胸水を見破る～ ほか



前後の比較で見る 離床時期の判断コーナー

画像は今の状態だけでなく、
前と比較することが大切です。
症例形式で、画像の変化に
着目し、安全かつ効果的な
介入時期考えていきます。



※スマートフォンで閲覧する画像は加工された公共閲覧用の教育素材を使用します。 ※この講座は離床アドバイザー習得コースの理論系1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に! 日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 ブラーレルビル2F

ホームページ <https://www.rishou.org/>TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683 Eメール jsea@rishou.org